

Palja

ぱ る じゃ



2025.11 No. **200**

特集

JA八戸グループ感謝祭開催



JA八戸グループ感謝祭



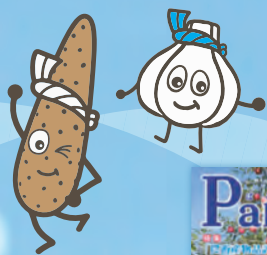
のうきょうふれあいまつり 三戸支店(田子地区)

Contents

- 祝 広報誌Palja発行200号
- 笑味ちゃん似顔絵コンテスト受賞作品発表
- 令和7年度JA八戸共済推進総合目標早期必達決起集会
- 広報誌「Palja」200号発行記念キャンペーン etc.



Palja発行200号



「広報誌Palja」創刊号は？

2009年4月1日、三八地区の4農協
(八戸広域、まべち、しんせい五戸、田子町)が合併し
「八戸農協」が誕生しました。

皆さまに愛される広報誌を目指し、2009年4月号からスタート。

創刊号の時点では、タイトルは『JA八戸』でした。

広報誌の名称を募集し、**【Pal=友達・仲間】**と**【ja=農協】**を組み合わせ
【みんなJAの仲間】であることを表した造語から
『**広報誌Palja**』がスタートしました。



11月号 ぱるじゃもくじ

祝 広報誌「Palja」発行200号	特集	JA八戸グループ感謝祭開催	笑味ちゃん似顔絵コンテスト受賞作品発表	令和7年度JA八戸キッズあぐり塾	令和7年度JA八戸	共済推進総合目標早期必達決起集会	地域ふれあい活動	年金友の会グラウンド・ゴルフ大会	(株)ぱるじゃサービス	農業機械・自動車展示会開催	トピックス	令和7年産ながいも作柄検討会	ねぎ・ピーマン新規作付者募集	営農情報 栽培インフォメーション	JAカレンダー	「家の光」12月号のご紹介	職員互助会ボランティア活動で清掃活動実施	JA八戸での陸奥八仙の取扱いについて	理事会だより	JAのすがた	東北農政局青森県拠点からのお知らせ	クロスワード	皆様のお声	情報掲示板	広報誌「Palja」	200号発行記念キャンペーン
2	4		6	7	7	7	8	10	10	10	11	12	13	14	16	16	17	17	17	17	18	18	18	19	19	20

祝 広報誌 20th



おかげさまで創刊から200号

「広報誌Palja」は、JA八戸が制作している広報誌で月1回発行しています。

創刊から現在まで、JA八戸からの大切な情報を管内の正組合員の
皆さまへお届けしています。

この度、皆さまに支えられおかげさまで記念すべき200号を迎えることができました。

これも、ひとえに組合員・地域住民の皆さま方のご協力のおかげです。

これからも、当JAについて幅広い世代に関心をもっていただくため、
誌面の工夫を重ね、情報発信をしてまいります！

JA八戸グループ感謝祭開催

JA八戸グループは地域貢献活動の一環として、地域住民にJAを知っていただく機会とし、JA産農産物のPR・販売促進を目的に10月11日、SGグループと共催しSGプラザでJA八戸グループ感謝祭を開催し地域住民約2,200人が来場しました。

営農経済部

営農事業では、JA管内のながいも、にんにく、ねぎ、特産果樹「ゼネラル・レクラーク」やりんご「早生ふじ」「シナノドルチェ」、新米「はれわたる」「まつしぐら」など、目玉となるたくさん農産物を買いに求め長蛇の列を作り、活気にあふれました。さらに、田子牛・倉石牛の串焼きはすべて完



売。また、色鮮やかなフラワーアレンジメント、デイスバッドマムなどの切り花のセットを手に取り大盛況でした。
経済事業では、なべ焼きうどん、Aコープ商品、特別価格のギフト商品やお茶などが並びました。また、



金融部

商品PRコーナーを設け、子ども向けに射的を行い、お札や小銭を模した的を狙い、「1万円にあたった」などの声が上がりました。また、JAバンクイメージキャラクター「よりぞう」も登場し、来場者は一緒に写



寝姿勢圧測定タイプの診断したり、葬祭コーナーではご葬儀相談窓口を設け、来場者の葬儀の疑問に答えました。さらに、子ども向けのミニゲームを行い、沢山の粗品に喜んでいました。



真を撮ったり握手をしたりと楽しんだ様子でした。

共 済 部

当事者の視点から農作業中の事故を模擬体験できる農作業事故体験VRコーナーを設け、来場者は農作業の危険性を体験しました。さらに、子どもたちは輪投げやサイコロ投げを行いました。好評でした。



(株)ぱるじゃサービス

コンバインや小型農機の展示販売を行い、来場者は性能を確認するなど品定めしていました。また、ババヘラアイス、ポップコーン、秋の味覚のさんまや柿などを販売し会場を盛り上げました。



女性部・青壮年部

焼き鳥、豆腐田楽、なべこだんご、塩手羽揚げなどを販売し、飲食スペースで

食べたり、夕食のおかずを購入したりと家族連れに好評でした。



SGグループ

SGグループのブースでは推定野菜摂取量をチェックすることができ「ベジチェック」を行い、来場者は普段の食生活の改善点につい

て学びました。さらに、体成分分析新装置「InBody」も設置され、体水分や体脂肪などを測定しました。



イベント

来場者特典の牛乳の無料配布をはじめ、JA共済アンバサダーの我満紗千子さんを招き、各ブースのイベント紹介や女性部のご当地屋台で試食をし魅力を伝えました。さらに、じゃんけ

ん大会も行い、景品をかけたいに盛り上がりました。



JAでは、今後も継続的な地域との「つながり強化」を考えたイベントを積極的に開催し、地域活性化に向けた取り組みを行っていきます。

笑味ちゃん似顔絵コンテスト受賞作品発表



10月11日開催の「JA八戸グループ感謝祭」農政対策委員会ブースにて

「笑味ちゃん似顔絵コンテスト」を開きました。

多数ご参加いただき、ありがとうございました。

参加作品の中から厳選し、受賞した作品をご紹介します！

組合長賞



八戸市・柊馬くん



JA共済
アンバサダー
我満紗千子さんから
描いていただき
ました



えみ
笑味ちゃん
©よい食P



就学前の部

農政対策委員長賞



八戸市・馳真くん

笑味ちゃん賞



八戸市・凜さん

小学校低学年の部

農政対策委員長賞



八戸市・音瀬さん

笑味ちゃん賞



八戸市・咲希さん

小学校高学年の部

農政対策委員長賞



八戸市・ゆなさん

笑味ちゃん賞



八戸市・紗矢香さん

一般の部

農政対策委員長賞



八戸市・明子さん

笑味ちゃん賞



八戸市・知美さん

令和
7年度

JA八戸キッズあぐり塾 ～サツマイモ・食用菊・ミニトマトを収穫～

JAは10月25日、八戸市農業経営振興センターで今年度3回目のキッズあぐり塾を行い、八戸市内在住の小学生9人、新人職員4人がリーダーとなり、塾生と一緒に野菜を収穫しました。

同振興センターの田茂竜児技査が講師を務め、八戸伝統野菜「食用菊」やミニトマト、5月に定植したサツマイモの収穫に挑戦しました。サツマイモの収穫では、リーダーのサポートを受けながら、大きなサツマイモを力強く引き抜きました。

また、『農家けいせいシミュレーションゲーム』を行い、農家に



なったつもりで農業経営を体験し、お金の使い方を勉強しました。さらに、ちやぐりんを参考に、折り紙でかぼちゃバスケットを作成しました。

体験した児童は「大きなサツマイモを収穫できて嬉しかった」と感想を述べました。



令和7年度JA八戸 共済推進総合目標早期必達決起集会

共済部は10月23日、八戸パークホテルで「令和7年度JA八戸共済推進総合目標早期必達決起集会」を開き、ライフアドバイザー(LA)やスマイルサポーターを中心に役職員71人が参加しました。

若林政秀組合長は「皆さんの頑張りは、数字に表れています。900万ポイントを頂上とすると、今は6合目。あと、4合登り詰めるのは大変ですが、目標達成に向けて邁進してほしい」とあいさつしました。



▲ 各支店長による決意表明



▲ ガンパロー三唱を行うLAとスマイルサポーター

決起集会では、各支店の支店長と共済部代表が推進総合目標900万ポイント必達に向け決意表明を行いました。

また、各支店のLAとスマイルサポーターの代表6人が目標必達のガンパロー三唱を行い、共済推進総合目標の早期達成を誓いました。

三戸支店 田子地区

のうきようふれあいまつり開催

三戸支店(田子地区)は9月27日、旧田子支店駐車場で「のうきようふれあいまつり」を開催し、大勢の来場者で賑わいました。



田子地区の堀合輝彦支店運営実行委員長は「農作業の疲れを癒して、ゆつくりふれあいまつりを楽しんでいってください」とあいさつしました。まつりでは地区担当職員を中心に、女性部田子支部、田子町産直友の会が豆腐田楽、こんにゃく、タコスや焼きそばなどの屋台のほか、輪投げやスーパースポーツなどの夜店で、来場者を楽しませました。



さらに、若林政秀組合長ほか役員6人がステージから餅まきを行いました。「にんく」と「ごまつり」のチケットが入った餅を取ろうと子どもから大人まで手を伸ばしていました。

まつりの最後には、田子町ナニヤドヤラ保存会の太鼓の音とともにナニヤドヤラ盆踊りを行い、参加者が大勢で輪を作って踊り、イベントを締めくくりました。

三戸支店

ふれあい祭り さんのへ秋まつりとともに 盛り上げる

三戸支店は9月28日、支店駐車場で三戸支店ふれあい祭りを開き、地域の方々と楽しくふれあいました。



屋台では、三戸支店の職員がフランクフルト、焼きそば、青壮年部まべち支部の焼き鳥、女性部三戸地区の串もち、こんにゃくや味噌汁やサービスのババヘアアイス、ポップコーンなどを販売。来場者はビールを片手に、屋台で購入した商品を食べながら、各地区の山車を楽しみました。



高松和男支店長は「連続3年目の開催となりましたが、町民の皆さんにも周知され、たくさんの方々に来場していただいた。皆さんの笑顔を見ることができ、大変有意義なふれあい祭りができました」と話しました。

倉石支店



崩弘幸理事は「日頃の運動不足を解消して、和気あいあいと豪華賞品の獲得を目指し、怪我なく競技を楽しんでください」とあいさつしました。参加者は10グループに分かれ、競技をスタート。全24ホールを、倉石支店の職員も加わり、競技を通して楽しく交流しました。競技の後は昼食として、女性部五戸支部倉石地区と新郷地区が豚汁、漬物、ごはんを振舞いました。



▲ 1位に輝いた小笠原さん

表彰式では、個人スコア1位から5位、ホールインワン賞などが発表され、1位には小笠原洋子さんが輝きました。

倉石支店は10月18日、小渡平公園で地域ふれあいグラウンド・ゴルフ大会を開き、組合員および地域住民55人が参加しました。

グラウンド・ゴルフで親交深める

上長支店



小笠原徳夫支店長は「天気が心配されましたが、予定どおり開催できてよかった。地域の方同士、親睦を図り、交流を深め、楽しんでいってほしい」とあいさつしました。

8チームに分かれ、職員も交え、24ホールを楽しみました。

「ナイスショット!」「惜しい!」など声を掛け合い、参加者も職員にレクチャーしながら交流を深めました。

表彰式では、個人スコア上位5人をはじめ、ホールインワン賞、とび賞、ブービー賞が発表され、名前が呼ばれるたびに歓声があがりました。個人スコア1位には三浦賢さんが輝きました。



▲ 1位に輝いた三浦さん(右)

上長支店は10月18日、小渡平公園で地域ふれあいグラウンド・ゴルフ大会を開き、組合員および地域住民、地区担当職員40人が参加しました。

グラウンド・ゴルフ 楽しく交流

年金友の会グラウンド・ゴルフ大会

金融部は10月3日、小渡平公園でJA八戸年金友の会グラウンド・ゴルフ大会を開き、年金友の会会員48人が参加しました。

この大会は、JAの口座に年金をお振込みされている方や、今後年金のお振込みをJA口座にご予約されている方を対象に、今年で10回目の開催となります。若林政秀組合長は「天気も良くゴルフ日和となりました。みなさん楽しんでプレーしていただきたいと思います」とあいさつしました。

金澤幹雄営農経済担当常務の始球式で競技をスタート。参加者は11グループに分かれ、全24ホールをまわり、「ナイスショット」「惜しい！」と仲間を応援する声が各グループで上がりま



▲ 個人成績上位の会員



▲ 優勝した南部支店

個人上位3人、ホールインワン賞19人などを表彰しました。支店対抗の部では、南部支店が栄光に輝き、3連覇となります。

株ばるじゃサービス

農業機械・自動車展示会開催

JA八戸グループ(株)ばるじゃサービスは10月24日と25日の2日間、倉石りんごセンター特設会場で農業機械・自動車展示会を開催し、大勢の組合員や地域住民が来場しました。

トラクター、小型管理機、コンバインなど最新の機械や、トラックなどの自動車を展示しました。各展示ブースでは、ばるじゃサービス社員やメーカー担当者が来場者へ、機械の操作や機能について説明。実演も行い、来場者の関心を集めました。また、JA八戸の農業融



資専任担当者やJAによる相談コーナーが設けられ、来場者へ情報提供を行いました。さらに、屋台ではカレーパンや焼き鳥、豆腐田楽などを販売し、今晚のおかずにと買い求めていました。

来場者は「各ブースに担当者があるので、気兼ねなく相談できてよかった」と話しました。

丸いも作柄調査



▲ 調査をする関係職員

振興野菜専門部は10月9日、五戸営農センター(東部)で丸いも作柄調査を農業普及振興室の職員、JAの指導員で行いました。

丸いもの有利販売につなげる目的で、管内9カ所の圃場から各5個ずつ、指導員が無作為にサンプルを採取し、重量・等階級を中心に計測を行い、令和7年度の作柄を調査しました。品質については、7月までの乾燥傾向から一気に雨量が増えたことや、集中豪雨があったことから形状はやや劣るが、平均重量は480gで平年比117%となりました。

結果をもとに金澤幹雄専門部長は「種芋の選果には力を入れてきたが、秀品率の割合が思ったよりも低かった。次年度に向け、指導員も原因を探り、品質の向上にあたってほしい」と話しました。

丸いも 出荷時の注意点を学ぶ



振興野菜専門部は10月16日、営農経済本部で丸いも出荷説明会を行い、22人が参加しました。

五戸営農センターの荻沢一雄係長は作柄調査の結果、秀品率の割合は低いものの、平均重量は平年を上回る結果となったことを説明しました。7月までの乾燥傾向から雨量が増えたことや、集中豪雨が数回あったことなどが品質に悪影響を及ぼしました。

さらに、舘俊秀JA販売担当は作柄状況、販売計画、出荷時の注意点を説明し、収穫時期は品質にも影響することから茎葉が7割以上枯れたことを確認してから行うよう生産者へ呼びかけました。



▲ 説明に耳を傾ける参加者

階上支店 年金友の会集い



▲ 交流を深めた会員

階上支店は10月23日、グランドサンピア八戸で『JA八戸階上支店年金友の会集い』を行い、会員24人が参加しました。

集いでは8月の役員改選で選出された新役員を紹介。野沢昭新会長は「稲刈りも終えホッと一息ついているこの時期に温かい温泉につかり、おいしい食事で仲間と楽しい時間を過ごしましょう」とあいさつしました。

カラオケや会員の松倉チエさんによる語り部の披露もあり、笑顔で交流を深めました。

参加した会員は「来年も必ず参加します」と話し、満足した様子でした。

令和7年産ながいも作柄検討会

品質の調査結果を報告



ながいも専門部は10月21日、五戸営農センター川内予冷庫で令和7年産ながいも作柄検討会を開催し、生産者、関係機関、取引市場、JA役職員約100人が参加しました。

ながいも専門部では、品質確認や有利販売につながる目的で作柄調査として毎年管内統一試験掘りを実施しており、生産者および取引市場関係者が集まり検討会を行っています。試験掘りでは、管内圃場から採取したながいも174本を項目別（全長、芋長、全重、販売重、最大径、最小径や形状に調査しました。

検討会では中里光朋専門部長は「今年産は、A・B品率も多いが平品やD品が多く見られる傾向にあるので、有利販売を図っていくので、部会員皆さんはJAへの出荷をお願いします」とあいさつ。若林政秀組合長は「ここ数年でA品率が一番高い年です。重量感も十分で、長いけど折れにくい芋ができています。取引市場の皆さんも作柄を確認し、販売戦略をたててほしい」と話しました。農業普及振興室の木下貴之主幹は5月から7月にかけての干ばつ、8月の平年以上の降雨量により品質に影響があったことを報告しました。上野健太郎JA販売担当は、生産者の手取り向上のために市場関係者へ高値での販売を要望し、生産者には継続安定出荷のための系統入庫をお願いしました。

令和7年産ながいも試験掘調査結果は以下のとおりとなります。

令和7年産ながいも試験掘調査結果

調査日 令和7年10月21日

年 産	全 長	芋 長	全 重	販売重	芋 径 (最大)	芋 径 (最小)	品 質(本数割合)						調査 本数 (本)
	cm	cm	g	g	mm	mm	A	B	C	平	D	外	
令和7年産	80.6	61.4	1,153	1,120	59.5	49.8	33.9%	20.7%	15.5%	12.6%	16.7%	0.6%	174
平 年	76.1	53.5	1,175	1,136	62.8	55.0	37.4%	27.1%	14.1%	7.9%	10.7%	2.8%	
前 年 比 %	107.3%	113.9%	102.2%	102.5%	97.4%	90.4%	124.3%	107.8%	161.7%	80.8%	64.7%	22.8%	
平 年 比 %	105.9%	114.6%	98.1%	98.6%	94.8%	90.4%	90.7%	76.3%	110.1%	160.0%	155.8%	20.5%	
令和6年産	75.1	53.9	1,128	1,093	61.1	55.1	27.3%	19.2%	9.6%	15.7%	25.8%	2.5%	198
令和5年産	83.9	61.6	1,293	1,252	58.4	50.8	28.6%	29.1%	15.3%	6.9%	20.1%	0.0%	189
令和4年産	69.1	47.1	1,036	987	63.4	57.5	23.5%	23.5%	19.2%	8.5%	18.8%	6.6%	213
令和3年産	79.5	58.5	1,257	1,228	65.1	58.1	38.0%	30.3%	16.2%	6.0%	6.0%	3.4%	234
令和2年産	75.1	54.1	1,170	1,126	62.8	52.2	44.6%	23.9%	11.3%	10.8%	6.8%	2.7%	228



ねぎ・ピーマン 新規作付者募集!



ねぎ

「ねぎ」栽培は個々の作付け体系を自由に組むことができ、収穫期をずらすことで作付面積を増やすことが可能な作物で安定した収入が期待できます。安心して経営の柱として取り組める作物です。連作障害等で作物の変更を考えている方にも是非お勧めします。

◆作型と播種期

作 型	播 種 期	収 穫 期
露地栽培	1月中旬～5月上旬	7月中旬～11月下旬

◆経営収支の目安(10a)

※1箱=5.0kg

販売収量	販売単価(税込)	粗 収 益(税込)	所 得(税込)
約800箱	約1,945円/箱	約1,556,000円	約681,402円

ピーマン

「ピーマン」は他の作物に比べ栽培管理や収穫、調整が軽作業であるため高齢者や女性、農業が初めての方でも取り組みやすい作物です。また、促成・半促成栽培に取り組み収穫期間を増やすことで安定した収入が期待できます。

◆作型と定植時期

作 型	定 植 時 期	収 穫 期
促 成 栽 培(二重被覆)	4 月 下 旬	6月中旬～10月下旬
半促成栽培(被 覆)	5 月 上 旬	6月下旬～10月下旬
露 地 栽 培(被覆なし)	5 月 下 旬	7月中旬～10月下旬

◆経営収支の目安[10a当たり/約1,000本]

◎袋詰め共選の場合・半促成栽培

※1箱=7.5kg

販 売 収 量	販売単価(税込)	粗 収 益(税込)	所 得(税込)
約7,200kg	約468円/kg	約3,369,600円	約1,492,193円

◎バラ詰め個選の場合・半促成栽培

※1箱=4.0kg

販 売 収 量	販売単価(税込)	粗 収 益(税込)	所 得(税込)
約7,200kg	約346円/kg	約2,491,200円	約1,247,211円

- ◆申込締切
- ◆申込場所
- ◆申込方法
- ◆説明会

令和7年12月3日(水)まで

各営農センター・営農経済部 指導課

下記連絡先までご連絡ください。

12月中旬予定(後日、申込者に日時・場所を連絡いたします)

お問い合わせ

八戸農業協同組合 営農経済部 指導課 TEL:0178-61-6334
八戸営農センター(中央) TEL:0178-70-4051 (南部) TEL:0178-83-2781
五戸営農センター(西部) TEL:0178-78-2003 (東部) TEL:0178-68-2212
三戸営農センター(三戸) TEL:0179-23-3811 (田子) TEL:0179-20-7711

水 稲

- ・稲わらをすき込む場合は秋耕を行いましょう。春のすき込みはガス湧きが起こりやすくなり、生育不良につながります。
- ・「苗箱まかせ」を使用している方は、チッソ、リン酸、カリ、苦土、ケイ酸を含んでいる「秋撒き土づくり専用肥料」を使用し秋耕すると春の作業を軽減できます。



野 菜



1 夏秋露地野菜(ねぎ・きゅうり・ピーマン・豆類等) … 次年度へ向けての土づくりを行いましょう …

- ・完熟たい肥を腐熟促進の為、秋期の内に投入し土づくりを行いましょう。
- ・収穫終了した株をそのまま放置すると病害虫発生原因の一因となりますので、秋のうちに速やかに適切な処理を行いましょう。
- ・秋じまいは生残渣をそのまますき込まず、有機物の腐熟促進により次年度の地力向上と病害虫の発生を軽減させることを目的に『石灰窒素10～30kg/10a』を施用後耕起し土づくりを行いましょう。
※生残渣をそのまますき込むと、病害虫の発生など後作へ悪影響を及ぼす恐れがあります。

『ご存じですか？石灰窒素の豆知識』

- ①農薬効果(殺虫・殺菌・除草)、土づくり効果(有機物の腐熟促進・酸性土壌の矯正)があります。
- ②石灰窒素の石灰分が有機物の繊維をほぐします。
- ③有機物の分解によって生じる有機酸を中和し、微生物が好む環境(弱酸性～中性)に整えます。

2 施設野菜(きゅうり・トマト・ミニトマト等) … その症状、塩類障害が原因かも …

- ・ハウス栽培では塩類集積が原因で生育不良・収量減など被害ほ場が見受けられます。今年産を振り返り次年度の被害を軽減させ安定した収量を確保しましょう。
- ・土壌診断を行い適正な施肥で塩類障害での減収を克服しましょう。
- ・塩類障害の診断と対策

塩類障害の診断	[作物による診断]	[土壌による診断]
	①葉の元気がなくなり、かん水量が充分なのに高温時には葉が萎れる。 ②葉色が濃くなり、生育が遅れる。 ③根の色が褐変してくる。 ④全体の生育が揃わなくなる。	①土壌のECが高い。 ②土壌中に水が浸透しにくい。 ③土壌表面に塩類が白く結晶している。
対策	[塩類過剰の対策]	
	①イネ科作物に塩類を吸収させる ➡ すき込まずハウス外に持ち出し処分する。 ②深耕ロータリーで深耕する。 ③かん水や冬季間に除覆する。(管内は幸い雪国です。ハウス周辺の除雪を兼ね雪をハウス内に入れて溶かすようにする ➡ かん水の代わり) [塩類濃度を高めない対策] ①施肥量を適正にする。(土壌診断) ②稲わら等の粗大有機物の施用などによりCEC(地力)を増大させる。【堆肥投入は逆効果です】 ③施肥の方法を改善する。(塩類濃度を高めにくい有機質肥料・塩類集積回避型肥料を使う)	

3 にんにく

- ・ 植え付けが早く秋期の生育が旺盛な場合、さび病が発生し越冬後多発する場合があります。消雪後、早期に治療効果のある薬剤の散布を行ってください。
- ・ 萌芽後、ネキリムシ被害を確認したら、農薬の散布を行い被害低減に努めましょう。
- ・ 不萌芽等気になる症状がある場合は、早めに指導担当者までご相談ください。
- ・ 積雪する前にマルチが飛ばないように、たびたびほ場の確認をしましょう。

4 寒締めちぢみほうれんそう … 栽培管理のポイント …

糖度が上昇する為には、根が8℃まで低下した地温に当たることがポイントです。ハウスサイドは積極的に開けて管理しましょう。

※降雨、風雪、氷点下の時は閉めましょう。

※12月上旬に草丈23～25cmに達していないところでは温度調整し生育を促しましょう。



5 トマト・ミニトマト … トマトキバガについて …

- ・ 生態については繁殖力が高く約250個を産卵し、約30日で成虫になり世代交代を繰り返します。
- ・ トマト・ミニトマトに対しては主に生長点付近の茎葉やガク片、幼果を食害し被害となります。
- ・ 成虫の耐寒性が強く、東北地方においても冬期間の被覆ハウスでは越冬可能であると思われます。
- ※ J A八戸管内ほ場でも5月上旬から被害が確認されているほ場もあります。
- ・ 「冬期間は0度以下にすることで越冬できない」といわれていますのでハウス等の徐覆を行うことが対策になります。

果 樹



りんご

『輪紋病』の発生が目立っています。

輪紋病は収穫時の腐敗は見られなくても出荷後に腐敗する場合があります。これから贈答期に入りますが選果(出荷)の際は腐敗果だけでなく、斑点の生じた果実が混入しないように注意しましょう。

～訂正とお詫び～

先月の営農情報の中で、りんごの収穫後の腐らん病対策として「ベフラン液剤25」を載せましたが、ベフラン液剤25については令和7年10月をもって農薬登録失効となる予定でしたので、腐らん病対策を検討している方は「トップジンM水和剤1000倍」又は「ベンレート水和剤2000倍」のどちらかを選んで散布してください。

※ベフラン液剤25についてはラベルに記載している最終有効年月までは使用できます。



鳥獣害忌避対策

ほ場周辺に農作物残渣等を廃棄しないようにしましょう。餌場にならないようにし、次年度以降も呼び込まないようにしましょう。

12 December

JAカレンダー

1月	16火
2火	17水
3水	18木
4木	19金
5金	20土
6土	21日
7日	22月
8月	23火
9火	24水
10水	25木
11木	26金
12金	27土
13土	28日
14日	29月
15月	30火
	31水

●下長支店年金友の会集い(アグリパークおおさわ)

●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)

●金曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)

●家の光の集い(ユートリー)



●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)

●金曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)

●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)

●令和8年りんご防除暦検討会(八戸プラザホテル)
●金曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)

●ローン相談会(下長支店)



●ながいもコンテスト(八戸プラザホテル)
●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)

●定例理事会(営農経済本部)
●金曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)

●仕事納め

12月31日から1月4日までお正月休みとなります。※ガソリンスタンドは各店舗によって異なります。

得する・役に立つ・元気が出る「家の光」12月号のご紹介



定価 900円(税込)

ご購入のお申し込みは各支店窓口までどうぞ!!



〈特集〉

「いつも」使えて
「もしも」に役立つ
あると安心防災

運氣も気分もアがる
ラクラクおせち

・〈手芸〉
アウトドアコードで作る
マイ防災
ボトルホルダー

・〈おすすめ学習企画〉
ひと目でわかる! 食と農のいま 第4回
穀物は自給が基本 貿易にまわる量は少ない?



定例理事会（10/30開催）

案 件

- 議案第1号 特別委員会の設置について
議案第2号 「組合員・利用者本位の業務運営（FD）」原則改訂に伴う取組方針の見直しについて
議案第3号 農産物販売仮渡金の支払いについて

報告事項

- 第1号 組合員の加入及び脱退等について
第2号 監事監査報告書について
第3号 クロスチェックの実施結果について
第4号 J Aバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
第5号 電子交換業務の廃止および電子交換所の事業からの脱退について
第6号 J A住宅ローンに係る金利の取扱いについて
第7号 アパート等事業資金に係る金利の取扱いについて
第8号 コンプライアンス・プログラムおよび不祥事未然防止のための行動計画の取り組み状況について
第9号 不祥事未然防止にかかる自主検査の結果について
第10号 ヘルプラインの運営状況について
第11号 反社会的勢力等との取引排除および疑わしい取引にかかる対応状況について
第12号 事務ミス等の発生状況について
第13号 苦情受付について
第14号 情報セキュリティにかかる運用状況について
第15号 余裕金運用状況について
第16号 理事に対する利益相反取引の状況について
第17号 貸出金残高上位先の概況および貸出残高の内訳について
第18号 貸付実行について
第19号 地方公共団体への貸付について
第20号 令和7年度 J A 共済コンプライアンス点検結果について
第21号 第2四半期末事業実績及び年度末見通しについて
第22号 第6次中期3カ年計画進捗状況について
第23号 ㈱ぱるじゃサービス第2四半期末事業実績及び年度末見通しについて
第24号 人事異動について
第25号 各部の業務報告について
第26号 常勤役員・参事の主要行事出席と行事予定について

J A のすがた
令和7年10月末現在

組 合 員 数	正 9,484人 准 4,747人 計 14,231人
役 員	27人
職 員 (準 職 員 含 む)	285人
出 資 金	34.7億円
貯 金	968億円
貸 出 金	347億円
長期共済保有高	3,151億円
購買品供給高	30.5億円 (令和6年度)
販売品販売高	94.2億円 (令和6年度)

職員互助会
ボランティア活動で清掃活動実施



八戸農協職員互助会は10月25日、八戸駅西口周辺、本店周辺の住宅街や主要道路などでボランティア活動の一環として清掃活動を行い、職員互助会の会員20人が参加しました。

J A八戸では地域貢献活動の一環として、持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みにもつなげています。

秋晴れの中、参加者はビニール袋を片手に活動し、約2時間で8袋分のごみを拾い集めました。職員互助会の森田清一会長は「J A八戸では総合事業を営んでおり、地域の方々には日頃よりお世話になっております。来年もぜひ、地域貢献活動の一環として、清掃活動を行い、環境美化に努めていきたい」と話しました。

J A八戸での
陸奥八仙の取扱いについて

このたび、J A八戸で陸奥八仙を取扱うこととなりました。

当J Aでは、「華吹雪」や「華想い」という品種の酒米を作付けしており、八戸酒造では、その酒米を使用した日本酒を製造、販売しています。



陸奥八仙 特別純米
【緑ラベル】
720ml 1,980円(税込)

陸奥八仙 純米吟醸
【オレンジラベル】ひやおろし
720ml 2,200円(税込)

陸奥八仙 純米吟醸
【オレンジラベル】ひやおろし
1.8ℓ 3,960円(税込)




商品に関するお申し込み・お問い合わせ

営農経済部 販売課 TEL:0178-61-6336 FAX:0178-77-2959


環境にやさしい農業に取り組む ～みどり認定受けませんか～ 生産者の皆さまへ

みどり認定とは、みどりの食料システム法に基づき、環境負荷低減に取り組む農業者が作成する「環境負荷低減事業活動実施計画」を県が認定する制度です。認定を受けると、国庫補助金等の優先採択、税制優遇、日本政策金融公庫による無利子融資等のメリットがあり、消費者などに取組をアピールできます！また、令和9年度より開始される新たな「環境直接支払交付金」にはみどり認定の取得が必要です。

? 認定を受けたらいいことあるの？




子供たちのために
環境にやさしい農業を
続けたい！




土づくりをしたいから
堆肥をまく機械が
ほしいなあ…

主により3つの支援が受けられます！


- ① 農林水産省の補助事業の採択で優遇
- ② 設備投資時の所得税・法人税の優遇
- ③ 日本政策金融公庫の無利子融資等




① 優遇対象事業の一覧



② 税制優遇措置



③ 税制対象機械の一覧



④ 無利子融資等の概要掲載(4ページ目)

? 認定の対象となる『環境にやさしい取組』とは？(例えば以下の取組になります)

土づくり
+
化学肥料・
化学農薬の
削減



温室効果ガスの
削減



・中干し期間の延長
・ヒートポンプを利用した
燃油使用量の削減 など

? 認定を受けるにはどうしたらいいの？

まずは最寄りの県庁又は
県の地方事務所にご相談！



→

計画書を県に提出
グループでも個人でもOK！



→

県が計画を認定！
みどり認定農業者に！



詳しくはこちら！



お問い合わせ先 農林水産省東北農政局環境・技術課 環境戦略推進担当 TEL: 022-263-1111 (内線4230)

頭の体操

クロスワード

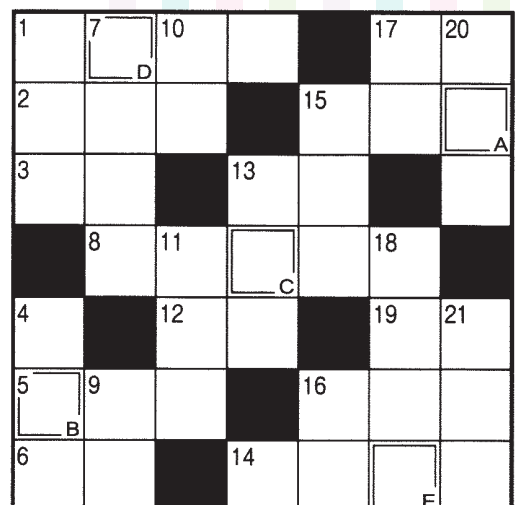
↓ タデのカギ

- 1 夜目——笠の内
- 4 足を中に入れて暖を取ります
- 7 サッカー日本女子代表の愛称に使われている花
- 9 クリスマスツリーに使われる木
- 10 日本酒を温めること
- 11 じょうごとも呼ばれる道具
- 13 忘年会で乾杯の——を取った
- 15 高いところに載せたものを取るときの姿勢
- 16 クリスマスツリーのてっぺんにも飾ります
- 17 青い染め物に使われる植物
- 18 物ごとの順序などがさかさまになっていること
- 20 ささがきにすることも多い根菜
- 21 韓国の首都

→ ヨコのカギ

- 1 サンタクロースが乗るソリを引きます
- 2 練り物や大根などを煮込みます
- 3 ごはんのこと。握り——
- 5 和服の袖の下、袋状の部分
- 6 ——を憎んで人を憎まず
- 8 南米の北端にある国。首都はボゴタ
- 12 漢字では独活と書く山菜
- 13 木を切り倒すときに使います
- 14 dBと表記される、音などの強さを示す単位
- 15 暮れのあいさつとして贈ります
- 16 人間は二足——をする生き物です
- 17 疲れたときには出して、おいしいときには落ちるもの
- 19 泣き顔になること。——をかく

クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



(出題) ニコリ

編集後記

朝晩の冷え込みが厳しさを増し、カイロが手放せなくなってきました。全身をあたためたいときは、首、おなか、背中、腰など太い血管が通っている場所を意識するといいそうですよ。㊦

▶ 新郷村戸来(Sさん)

地域ふれあい活動のグラウンド・ゴルフに参加しました。おかげ様で結果は最下位のほうだったんですけど、楽しかったし、豚汁がおいしくて。ごちそうさまでした。来年も楽しみにしています。

皆様のお声

皆様からいただいた
ご意見・ご感想を
ご紹介いたします

職員のうごき

【異動】

(令和7年10月27日付)
南部支店▶五戸支店
立花 美香

【退職】

(令和7年10月31日付)
▶宮古 瑞紀(五戸支店)
▶三村 昌平(総務課)

▶ 南部町苫米地(Kさん)

初めて食用菊を植えました。花は小さいけれど、おひたし、三杯酢、みそ汁に入れたり、小さいながらに活躍しています。

▶ 南部町苫米地(Nさん)

畑の今年のくりは、少し遅めに感じ、拾っていたら、かわいい歯のたべあとが。りすに先に食べられたねと、くすっとしました。

農家組合員以外の方でも是非ご相談ください!!

ローン相談会

平日はお忙しいお客様と土曜日にご相談させていただきます。
ご予約のない方もお気軽にご来場くださいませ。

開催日

令和7年 **12月20日** 土

時間

午前9時～正午

■ローン相談会のお問い合わせはお気軽にこちらまで
〈下長支店〉TEL:0178-20-1391

住所:八戸市大字河原本字河原本後10

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ!!

会場ご案内図



check

情報
掲示板

10月号の当選者

おめでとう
ございます

賞品の発送をもって当選
発表とさせていただきます。

10月号のクロスワードの答え



A B C D E
「ブンカサイ」

クロスワードの答えの応募方法

ハガキに「クロスワードの答え」と「JAや本誌に対するご意見・ご感想」をご記入の上、どしどしご応募ください。

正解者の中から抽選でグリーンセンター・JA農産物直売所・(株)ばるじゃサービス各給油所・Aコープ店で利用できる商品券1,000円分を5名様に差し上げます。

郵便はがき
85 039-1101
青森県八戸市大字
尻内町字内矢沢2番地5
JA 八戸
総務課 行

● 氏名
● 住所
● 郵便番号
● 電話番号
● 本誌へのご意見・ご感想
● 何でもOKです。

しめ切り

12月15日の
消印まで有効

※ご応募いただいた皆様の個人情報
は、「皆様のお声」コーナー
でのご紹介及び、クイズ当選者へ
の賞品発送にのみ、使用させて
いただきます。

※ご意見・ご感想が記載されていないハガキは抽選の対象から省かせていただきますので、ご了承ください。

広報誌「Palja」200号

発行記念キャンペーン

いつも広報誌「Palja」をご覧いただき、大変ありがとうございます。

組合員・地域住民の皆さまのご協力により、200号まで発行することができました。

これを記念し、抽選で「まるごと八戸」、「陸奥八仙」が当たる『広報誌「Palja」200号発行記念キャンペーン』を実施いたします。

プレゼント内容

A 賞

まるごと八戸

抽選で10名様



B 賞

陸奥八仙

(緑ラベル・オレンジラベル)
720ml 2本セット

抽選で10名様



(※注意：20歳未満の方は、B賞へご応募いただけません)

キャンペーン期間

令和7年11月15日(土)～令和7年12月3日(水) ※消印有効

キャンペーン応募方法



- ① キャンペーン応募Googleフォーム キャンペーン応募QRコード
 - ② ハガキ(※右部申し込み用紙へ必要事項をご記入、ハガキへ貼付の上ご応募ください)
宛先：〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢2番地5 J A八戸 総務課行
 - ③ 右部申し込み用紙をご持参のうえ、本店・お近くの支店・グリーンセンター・営農センターでご応募ください。
- (①、②、③いずれかの方法でご応募をお願いいたします)

当選発表のご連絡について

キャンペーン期間終了後に厳正なる抽選を行います。
当選者へは、賞品発送にて当選発表とさせていただきます。
(※12月中旬以降順次、商品発送予定)

注 意 事 項

- ・ B賞「陸奥八仙」はお酒となります。20歳未満の方のご応募はお控えいただきますようお願いいたします。
- ・ 抽選方法や当選に関するご質問にはお答えできません。
- ・ 本キャンペーンでご提供いただきました個人情報につきましては、抽選・商品発送にのみに使用させていただきます。お預かりした個人情報は、その保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。

広報誌「Palja」200号 発行記念キャンペーン申し込み

- ① 氏名
- ② 年齢 歳
- ③ 住所 〒 -
- ④ 電話番号 - -
- ⑤ A賞・B賞
(※注意：20歳未満の方は、B賞へご応募いただけません)
- ⑥ 本誌へのご感想

八戸農業協同組合

〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢2番地5 TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716
編集・発行／総務部 総務課 TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716 発行日／令和7年11月15日
ホームページアドレス／<http://www.ja-hachinohe.or.jp/> E-mail:kouhou@ja-hachinohe.or.jp